

互信頼』を確実に引き継がねばならない」などと強調した。また、住友の歴史を振り返る映像を通じて、グループの精神などを再確認した。

終わりには、出席者全員による万歳三唱。音頭

を取った花崎雅彦常務は「先輩たちが築いてきた東海ゴムの強みを受け継ぎながら、グローバルに認知度の高い住友のブランドを活用して皆さんと一緒に頑張りたい」と呼び掛けた。

第三小に雑巾50枚贈る

デイサービス 高齢者の生きがいづくり

松阪市川井町の老人デイサービス施設「お元気デイサービス鈴」（前山童也施設長）は9月29日、施設利用の高齢者が作った雑巾50枚を地元の西之庄町の市立第三小学校

施。開設当初から作業しており、50枚がたまったため今回贈呈することになった。

運営する大口町の株ベルハートの鈴木敏靖社長らが訪問。式には児童代表13人が出席し、利用者から雑巾を受け取った。児童会長の南勇人君（6年）は「この雑巾を使って第三小学校をもっときれいにしたいと思います。大切に使います」とあいさつ。利用者も子供たちの元気な様子にうれしそうに笑顔を見せていた。

（岡田良和校長、213人）に贈呈した。午後3時から同校で贈呈式があり、訪問した高齢者4人が児童代表に雑巾を手渡した。

同施設は今年5月に開設。民家を改修した定員10人の小規模施設で、日替わりで14人ほどが利用している。

利用者による雑巾作りは、生活リハビリと社会参加による利用者の生きがいづくりを兼ねて実



雑巾を手にして利用者を囲む児童ら
＝西之庄町の第三小で